



neo ALA



共和薬品工業株式会社



neopharma Japan



共和クリティケア株式会社

Press Release

2019年8月22日

neo ALA株式会社
ネオファーマージャパン株式会社
共和薬品工業株式会社
共和クリティケア株式会社

共和クリティケア株式に関する株式譲渡契約締結のお知らせ

共和薬品工業株式会社(大阪府大阪市、代表取締役社長:角田礼昭、以下「共和薬品」とneo ALA株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:河田聡史、以下「neo ALA」)は、このたび、共和薬品の完全子会社で、各種注射剤の受託製造、自社販売を展開する共和クリティケア株式会社(神奈川県厚木市、代表取締役社長:角田礼昭、以下「共和クリティケア」)の発行済み株式の100%を、共和薬品からneo ALAに譲渡する株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。共和クリティケアは、ルピングループ傘下にある共和薬品の子会社として、医療ニーズに応えるべく、医療用医薬品のソフトバッグ製剤である注射剤を中心とした受託製造および自社販売事業に携わってまいりました。今後は、Neopharmaグループ傘下にあるneo ALAの子会社として、上記事業のみならず、新たな剤型による事業や国外市場への輸出事業を積極的に推進してまいります。

Neopharma LLC について

Neopharma LLC(<https://neopharma.com/>)は、2003年にアラブ首長国連邦(UAE)に設立されたグローバルな医薬品メーカーで、世界基準の高品質な医薬品を先進国から新興国まですべての患者に低価格で提供しています。総面積10万㎡の敷地に医薬品製造工場のほかR&Dセンターを構え、様々な剤形の医薬品の製造からパッケージングまでを一括実施しているほか、イノベティブな研究開発にも力を入れています。

neo ALA株式会社について

neo ALA株式会社(<http://www.neo-ala.com/>)は、コスモ石油株式会社(現コスモエネルギーホールディングス株式会社)が研究開発を続けていた5-ALA(5-アミノレブリン酸)を含有する肥料を製造販売する子会社として、2004年12月に設立されました。その後肥料以外の医薬

品、食品、飼料等の分野における開発および製造を実施しておりましたが、コスモエネルギーホールディングス株式会社から現在の親会社である Neopharma LLC に段階的に株式が譲渡され、2018 年 11 月に 100%子会社化されました。現在neo ALA株式会社は、ネオファーマージャパン株式会社の株式を一部保有しておりますが、今後は共和クリティケア株式会社を含めた日本における Neopharma グループの事業体の株式又は持分を所有することにより、グループシナジーを最大化するための調整、支援を実施してまいります。

ネオファーマージャパン株式会社について

ネオファーマージャパン株式会社(<http://www.neopharmajp.co.jp/>)は、2016 年 5 月に設立されたアラブ首長国連邦(UAE)に本社を持つグローバル製薬企業の日本法人で、ミトコンドリアや葉緑体に存在し生物がエネルギーを生み出す作用に密接に関係する 5-ALA(5-アミノレブリン酸)を用いて、医薬品の開発、食品・飼料・化粧品・肥料の開発・製造・販売を行っています。大型培養タンクを用いた発酵法にて 5-ALA を大量生産している袋井工場では、その他に、国内外の製薬企業向けに発酵・合成・精製等の複合設備を組み合わせた医薬品原薬・中間体の受託製造にも取り組んでいます。また、新たに提唱する原薬ビジネスモデルとして、「ワンストップサービス」、すなわちグローバル拠点で研究・開発・製造された原薬・中間体を輸入し、M F国内管理人、品質管理、国内在庫、製薬企業とのコミュニケーションをグループ内で完結させる独自のサービスにより、高品質原薬・中間体の製造・販売事業の展開を進めています。

共和薬品工業株式会社について

共和薬品工業株式会社(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>)は、1954 年に創業、ジェネリック医薬品を中心に事業を拡大してきました。

2007 年よりグローバルに活躍するインドルピン社のグループの一員となり、現在に至ります。精神神経科領域に注力しており、「アメル」ブランドのジェネリック医薬品、2016 年に塩野義製薬から販売移管した長期収載品、また 2017 年からはアステラス製薬の委託を受けた双極性障害のうつ症状治療薬の新薬を販売しております。

2019 年 3 月期の売上規模は 282 億円(単体)です。

共和クリティケア株式会社について

1947 年に創業された共和クリティケア株式会社(<http://kyowacriticare.co.jp/>)は、輸液事業を始め、アンプル製剤及びソフトバッグ製剤の自社開発・自社製造・受託製造・自社販売を行っています。特にソフトバッグ製剤領域においては、自社販売ルートおよび受託製造を通じて、日本市場でのメディカルニーズの一つである RTU を追求し、高品質な製品を供給している注射剤に特化した企業です。

本件に関するお問い合わせ:

ネオファーマジャパン株式会社 人事総務部

TEL 03-6261-6779 FAX 03-6261-6969

共和薬品工業株式会社 社長室

TEL 06-6121-6715 FAX 06-6121-2809

共和クリティケア株式会社 総務人事部

TEL 046-228-2662 FAX 046-227-5362